

入学式次第

2021年4月5日

酪農学園大学
酪農学園大学大学院

聖書

そのとき、イエスはこう言われた。「天地の主である父よ、あなたをほめたたえます。これらのことを知恵ある者や賢い者には隠して、幼子のような者にお示しになりました。そうです、父よ、これは御心に適うことでした。すべてのことは、父からわたしに任せられています。父のほかに子を知る者はなく、子と、子が示そうと思ふ者のほかには、父を知る者はいません。疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしの轡を負い、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたは安らぎを得られる。わたしの轡は負いやすく、わたしの荷は軽いからである。」

(マタイによる福音書11章25～30節)

次 第

司 式 宗教主任 小 林 昭 博
奏 楽 金 子 千 恵

前 奏

招 詞

聖 書 マタイによる福音書 11章25～30節

祈 禱

式 辞 学 長 堂 地 修

挨 拶 理 事 長 谷 山 弘 行

祝 禱

後 奏

酪農学園現況（2021年4月現在）

役 員

理 事 長	谷山弘行	大学学長	堂地 修
常務理事	石島 力	高等学校長	西田 丈夫

土地建物

土地総面積	8,433,471㎡	文京台キャンパス	1,354,627㎡
		元野幌農場	985,057㎡
		苫小牧植苗農場	1,450,456㎡
		渡島福島植林地	535,528㎡
		望来植林地	1,214,192㎡
		根室別海町奥行植林地	2,893,611㎡
建物総延面積	147,525㎡		

関連団体

酪農学園同窓会

会長代行	加藤清雄
副会長	浅野政輝
副会長	黒澤敬三
副会長	加藤清雄
副会長	岡田 勉



北海道アルバータ酪農科学技術交流協会

会 長	谷山弘行
副会長	高山光男
副会長	町村 均
副会長	幸田幸弘

入学式の諸行事は次のとおり予定しています。

入学式	午前の部	食と健康学類、獣医学類、獣医保健看護学類 大学院 酪農学研究科、獣医学研究科
	9:00～9:50	受付
	10:00	式典
	11:00	新入生オリエンテーション
	午後の部	循環農学類、環境共生学類
	12:00～12:50	受付
	13:00	式典
	14:00	新入生オリエンテーション

学生証配付会場は次のとおりです。(キャンパスマップ参照)

農食環境学群					
循環農学類	14:00	C1号館	101番教室	(氏名先頭ア～サ)	
		C1号館	201番教室	(氏名先頭シ～ワ)	
食と健康学類	11:00	C1号館	101番教室		
環境共生学類	14:00	C1号館	301番教室		
獣医学群					
獣医学類	11:00	C1号館	301番教室		
獣医保健看護学類	11:00	C1号館	201番教室		
【新入生向けサイト】 https://sites.google.com/rakuno.ac.jp/new/home					
大 学 院					
酪農学研究科	11:00	B1号館	201番教室		
獣医学研究科	11:00	B1号館	101番教室		
【大学院新入生向けサイト】 https://sites.google.com/rakuno.ac.jp/new/kyoum/大学院					

在学証明書の発行について

(窓口：学生サービスセンター2階 教育センター教務課)

在学証明書を必要とする方は、教務課窓口にてお申込み下さい。

通学定期券の購入について

(窓口：学生サービスセンター2階 教育センター学生支援課)

○地下鉄・バスで通学する方

→学生証の裏に現住所を記入し各交通機関の窓口へお申込み下さい。

(通学証明書は不要です)

○JR(電車)で通学する方

→学生支援課窓口にて通学証明書の発行を受け、JR窓口へお申込み下さい。

奨学金について

(窓口：学生サービスセンター2階 教育センター学生支援課)

日本学生支援機構の「大学等奨学生採用候補者決定通知書」をお持ちの方は「進学届入力下書き用紙」に記入を済ませて一緒に窓口まで持参下さい。

なお、新入生配布物の中に奨学金説明会(学生対象)の案内を同封しております。

以上ご不明な点は学生支援課までお尋ね下さい。

酪農学園の沿革（略記）

- 1933(昭和8)年10月 北海道酪農義塾を設立
- 1942(昭和17)年6月 財団法人興農義塾野幌機農学校を開校
- 1948(昭和23)年4月 学制改革に伴い、興農義塾野幌機農学校を野幌機農高等学校(全日制農業課程)と改称
- 1949(昭和24)年7月 酪農学園大学部を開学
- 1950(昭和25)年3月 酪農学園大学部を廃止
- 4月 酪農学園短期大学酪農科を開設
- 1951(昭和26)年2月 財団法人酪農学園を学校法人酪農学園と改称
- 1958(昭和33)年4月 酪農学園女子高等学校(全日制課程)を開校
- 1960(昭和35)年4月 酪農学園大学酪農学部酪農学科を設置
- 4月 酪農学園女子高等学校を三愛女子高等学校と改称
- 1962(昭和37)年4月 酪農学園短期大学に製造科を設置
- 1963(昭和38)年4月 酪農学園大学酪農学部に農業経済学科を設置
- 1964(昭和39)年4月 酪農学園大学酪農学部に獣医学科を設置
- 4月 酪農学園短期大学酪農科に第2コース(季節制)を設置
- 6月 野幌機農高等学校を酪農学園機農高等学校と改称
- 6月 野幌高等酪農学校を酪農学園短期大学酪農学校と改称
- 1972(昭和47)年3月 酪農学園短期大学製造科を廃止
- 1975(昭和50)年4月 酪農学園大学大学院に獣医学研究科獣医学専攻(修士課程)を設置
- 1981(昭和56)年4月 酪農学園大学大学院に獣医学研究科獣医学専攻(博士課程)を設置
- 4月 酪農学園大学大学院に酪農学研究科酪農学専攻(修士課程)を設置
- 1984(昭和59)年4月 酪農学園機農高等学校を酪農学園大学附属高等学校と改称
- 4月 酪農学園短期大学酪農科第2コースの学生募集を停止
- 1985(昭和60)年4月 酪農学園短期大学を北海道文理科短期大学と改称
- 4月 北海道文理科短期大学に教養学科を設置
- 1988(昭和63)年4月 酪農学園大学酪農学部に食品科学科を設置
- 4月 三愛女子高等学校をとわの森三愛高等学校と改称
- 1990(平成2)年4月 北海道文理科短期大学に経営情報学科を設置
- 1991(平成3)年3月 酪農学園短期大学酪農学校を廃止
- 4月 酪農学園大学附属高等学校及びとわの森三愛高等学校を統合
- 4月 酪農学園大学大学院に酪農学研究科食生産利用科学専攻(博士課程)を設置
- 1994(平成6)年4月 酪農学園大学酪農学部に食品流通学科を設置
- 1995(平成7)年4月 酪農学園大学大学院に酪農学研究科フードシステム専攻(修士課程)を設置
- 1996(平成8)年4月 酪農学園大学酪農学部獣医学科を獣医学部獣医学科に改組
- 1998(平成10)年4月 酪農学園大学環境システム学部経営環境学科及び地域環境学科を設置
- 4月 北海道文理科短期大学教養学科及び経営情報学科の学生募集を停止
- 4月 北海道文理科短期大学を酪農学園大学短期大学部と改称
- 2001(平成13)年4月 酪農学園大学酪農学部食品科学科に食品科学専攻及び健康栄養学専攻(管理栄養士)を設置
- 2003(平成15)年4月 酪農学園大学大学院酪農学研究科に食品栄養科学専攻(修士課程、博士課程)を設置
- 2005(平成17)年4月 酪農学園大学環境システム学部環境マネジメント学科及び生命環境学科を設置
- 4月 酪農学園大学環境システム学部経営環境学科の学生募集を停止
- 2010(平成22)年4月 とわの森三愛高等学校通信制課程設置
- 2011(平成23)年4月 酪農学園大学農食環境学群循環農学類・食と健康学類・環境共生学類、獣医学群獣医学類・獣医保健看護学類を設置
- 4月 酪農学園大学酪農学部、獣医学部、環境システム学部の学生募集を停止
- 4月 酪農学園大学短期大学部酪農学科の学生募集を停止
- 2012(平成24)年10月 酪農学園大学短期大学部酪農学科を廃止
- 2015(平成27)年4月 酪農学園大学大学院に獣医学研究科獣医保健看護学専攻(修士課程)を設置
- 2016(平成28)年1月 酪農学園大学酪農学部農業経済学科廃止
- 3月 酪農学園大学酪農学部食品科学科健康栄養学専攻・食品流通学科、環境システム学部地域環境学科廃止
- 8月 酪農学園大学酪農学部食品科学科食品科学専攻廃止
- 2017(平成29)年3月 酪農学園大学環境システム学部環境マネジメント学科廃止
- 酪農学園大学酪農学部酪農学科廃止
- 9月 酪農学園大学環境システム学部生命環境学科廃止
- 2019(平成31)年4月 とわの森三愛高等学校の校名を酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校と変更
- 2020(令和2)年2月 酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校通信制課程に農食環境科学科設置認可

